

5

令和 3 年 度
東 濃 西 部 広 域 行 政 事 務 組 合
一 般 会 計 、 特 別 会 計 歳 入 歳 出
決 算 審 査 意 見 書

東 濃 西 部 広 域 行 政 事 務 組 合 監 査 委 員

東広監第2号
令和4年7月6日

東濃西部広域行政事務組合
管理者 多治見市長 古川 雅典 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員 尾関 恵一

監査委員 小本曾 光佐子

令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審査に付された令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 令和4年6月24日

2 審査の対象

- (1) 令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和3年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和3年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和3年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和3年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和3年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和3年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和3年度東濃西部広域行政事務組合財産状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

令和3年度における当組合の7会計の決算総額は、歳入291,218,909円、歳出276,039,877円、歳入歳出差引額は15,179,032円で、主なものとして、東濃看護専門学校事業特別会計で3,460,122円、東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計で5,400,000円となっている。主歳入財源である各市負担金については、総合計が166,095,000円で、全体の57.03%を占めている。

(1) 東濃西部広域行政事務組合一般会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

一般経費負担金として29,668,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
12,303,000	8,081,000	9,284,000	29,668,000

第2款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、再登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として7,539,350円が収入となっている。

第3款 繰入金

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計からの繰入として、総務企画課職員3名の平均給料月額340,000円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として2,384,892円が収入となっている。

第5款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分等16,010円となっている。

◎ 歳出について

第1款 議会費

当年度組合議会は、定例会2回が開催されている。歳出総額は117,980円のうち、主な支出は議員報酬の116,000円であった。

第2款 総務費

歳出総額は30,137,908円となっており、主な支出は一般管理費で、職員等の人件費27,247,204円となっている。

第3款 衛生費

歳出総額は7,539,350円となっており、主な支出は3市への畜犬登録事務交付金が3,094,389円、会計年度任用職員の人件費が2,954,758円である。

(2) 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計

◎ 歳入について

第2款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として13,721,227円が収入となっている。

第3款 繰入金

ふるさと活性化基金繰入金として13,038,000円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として2,364,394円が収入となっている。

第6款 県支出金

美濃焼PRパンフレット(日・英・中国語版)制作事業への県補助金として2,000,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は6,553,477円となっており、主な支出は、自主研修等の委託料1,366,560円となっている。

また、令和3年度広域開催の自主研修の実施結果は次のとおりである。

研修内容	対象	受講者数
再任用職員研修	再任用職員	12名
法制執務研修(基礎)	20代後半～30代職員	22名
公文書作成講座	新規採用職員	20名
法制執務研修(実務)	基礎編を受講した職員	23名
オーナーシップ研修	主査及び係長	18名

第2款 商工費

歳出総額は22,874,120円となっており、主な支出は、美濃焼PRパンフレット(日・英・中国語版)制作事業委託料として4,155,800円、国際陶磁器フェスティバル美濃'21及び、セラミックバレークラフトキャンプへの補助金として18,000,000円となっている。

令和3年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

事業名	補助金額(千円)
国際陶磁器フェスティバル美濃'21事業 (国際陶磁器フェスティバル実行委員会)	15,000
セラミックバレー・クラフト・キャンプ事業 (セラミックバレー協議会)	3,000

(3) 東濃看護専門学校事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として65,638,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
18,813,000	10,538,000	36,287,000	65,638,000

第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は32,928,200円で、内訳は授業料30,294,200円、入学金2,000,000円、入学試験料320,000円、再試験料314,000円となっている。

第3款 財産収入

財産収入として自動販売機設置に係る建物貸付収入が79,807円となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として1,000,000円が収入となっている。

第6款 諸収入

諸収入は12,237,810円で、主な内訳は、教材実習費5,100,000円、施設整備協力金6,600,000円となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は108,425,015円となっており、主な支出は職員等の人件費87,922,428円、非常勤講師、特別講師への謝礼金などの報償費5,108,100円、消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費などの需用費6,411,663円、施設清掃及び空調設備点検などの委託料4,369,585円、実習施設負担金などの負担金・補助及び交付金3,198,319円、その他学校運営に係る費用となっている。

(4) 東濃西部少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

教育費負担金として13,668,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
7,336,000	2,474,000	3,858,000	13,668,000

第2款 繰越金

前年度繰越金として1,617,709円が収入となっている。

第3款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分23,316円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は13,344,009円で、主な支出は会計年度任用職員の人件費9,003,244円、少年指導員費用弁償1,406,000円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

年度	令和2年度	令和3年度	比較
活動回数 (回)	256	272	16
活動人員 (人)	1,116	1,235	119
指導人数 (人)	58	24	-34
電話相談 (件)	9 (9)	29 (25)	20
面接相談 (件)	4 (4)	10 (8)	6
メール相談 (件)	0 (0)	7 (4)	7

※ 〈 〉内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として44,800,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	中津川市	恵那市	合計
2,480,000	9,680,000	10,280,000	15,080,000	7,280,000	44,800,000

第5款 諸収入

医師確保奨学資金貸付金元利収入として17,280,432円の収入となっている。

第6款 繰越金

前年度繰越金として4,757円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は62,080,432円で、主な支出は奨学生への貸付金44,400,000円、償還金・利子及び割引料として被貸付者の貸付金返還金17,280,432円となっている。

(6) 東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として8,154,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
2,337,000	1,309,000	4,508,000	8,154,000

第3款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として5,000,000円の収入となっている。

第4款 諸収入

看護師修学資金貸付金元利収入として3,810,000円の収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として3,690,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は15,254,000円で、主な支出は修学生への貸付金10,800,000円、県支出金過年度還付金629,000円、各市支出金過年度還付金3,810,000円となっている。

(7) 東濃西部地域消費生活相談事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

総務費負担金として4,167,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
2,994,000	622,000	551,000	4,167,000

第2款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として3,184,881円の収入となっている。

第3款 繰入金

東濃西部ふるさと活性化基金からの繰入として2,338,262円が収入となっている。

第4款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分23,542円となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として500,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は9,713,685円で、主な支出は会計年度任用職員の人件費9,128,234円、弁護士への謝礼金の報償費180,000円、消耗品費などの需用費150,689円となっている。

(8) 東濃西部広域行政事務組合財産状況

1 土地及び建物

土地及び建物は前年度と同様、2,582.81 m²であった。

2 物品（車両のみ）

物品は前年度と同様、小型乗用車3台、軽乗用車1台、小型貨物車2台であった。

3 債権

① 医師確保奨学資金貸付金

令和2年度末現在高 637,260,000 円に 44,400,000 円を貸し付けたが、貸付元本 14,760,000 円の返還金があり、39,600,000 円が償還免除となったため、令和3年度末現在高は 627,300,000 円であった。

② 看護師修学資金貸付金

令和2年度末現在高 42,690,000 円に 10,800,000 円を貸し付け、3,810,000 円の償還に至り、1,980,000 円が償還免除となったため、令和3年度末現在高は 47,700,000 円であった。

4 基金

① 東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は、東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

令和2年度末基金残高 1,767,016 円に、令和2年度決算剰余金の内 2,228,092 円、定期預金利息 1,320 円を積み立てたため、令和3年度末残高は 3,996,428 円である。

② ふるさと活性化基金

本基金は、東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

令和2年度末基金残高 1,104,262,988 円から、国際陶磁器フェスティバル美濃 '21 等への補助金財源として 13,038,000 円を取り崩し、基金運用収入の剰余金 2,364,000 円を積み立てた。令和3年度末残高は 1,093,588,988 円である。

5 指摘事項

指摘事項は特にないが、要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

【東濃西部広域行政事務組合一般会計】

今後も畜犬登録件数の適正化に努めるとともに、狂犬病予防注射の重要性を啓発し、予防接種の促進に努めていただきたい。

【東濃西部ふるさと活性化基金特別会計】

セラミックバレー事業について、地域活性化のため、小分けではなく一度にまとまった資金を補助するなど、情勢に沿った効果的な補助ができないか検討し、将来を見据えた補助を継続していただきたい。

【東濃看護専門学校事業特別会計】

最後の新生を迎えたが、全員が看護師免許を取得し、無事に卒業できるよう、3年後の閉校まで引き続き適正な学校運営をしていただきたい。

【東濃西部少年センター事業特別会計】

青少年だけではなく、親世代からも相談や連絡を広く受け入れようとする現在の方針を今後も続けていただきたい。また、声掛け活動は防犯にも効果がある上、少年指導員と青少年の顔をつなぐ役割もある。今後も安全で明るい地域づくりのために努めていただきたい。

【東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計】

医師を目指す学生にとって経済的な負担を減らすために必要な制度であるため、引き続きPRに努めていただきたい。

【東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計】

看護師の地域定着に有用な制度のため、引き続き利用者が増加するようPRに努めていただきたい。

【東濃西部地域消費生活相談事業特別会計】

消費トラブルや詐欺のターゲットとなりやすい市民へ、効果的な啓発を引き続き行っていただきたい。

また、事例検討会を通じて弁護士とよく連携し、相談者への支援となるよう努めていただきたい。